

名古屋港の貿易額 — 名古屋港の貿易黒字額は7兆1477億円で21年連続日本一



平成30年における名古屋港の貿易総額は、主要5大港で最大の17兆8214億円となりました。また貿易収支は7兆1477億円の黒字で、黒字額は21年連続で日本一となっています。

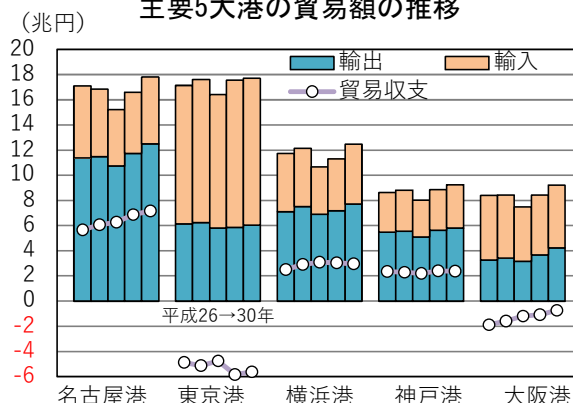
名古屋港の国別輸出入額をみると、輸出・輸入ともに1位は中国、2位はアメリカとなっていますが、輸入については中国が2位のアメリカを大きく引き離して全体の3分の1を占めています。

名古屋港の品目別輸出額をみると、輸出総額の8割以上を「機械類及び輸送用機器」が占めており、その中でも、「自動車」及び「自動車の部分品」で輸出総額の4割以上を占めています。また、品目別輸入額でも「機械類及び輸送用機器」が最も多く、輸入総額の3割以上を占めています。

主要5大港の貿易額（平成30年）（億円）

	名古屋港	東京港	横浜港	神戸港	大阪港
輸出額 A	124,845	60,398	77,187	58,198	42,427
輸入額 B	53,368	116,565	47,538	34,385	49,713
貿易総額 A+B	178,214	176,962	124,725	92,584	92,140
貿易収支 A-B	71,477	-56,167	29,649	23,813	-7,286

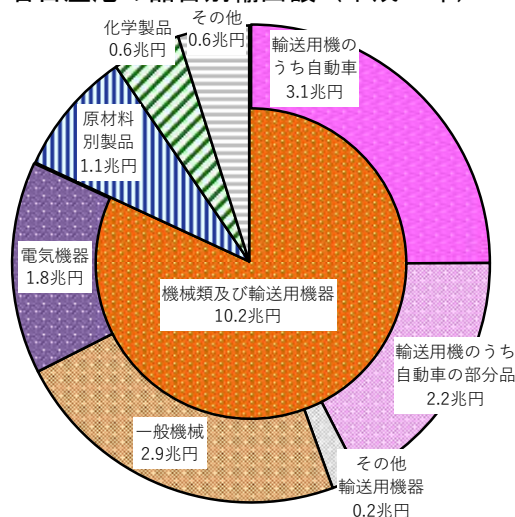
主要5大港の貿易額の推移



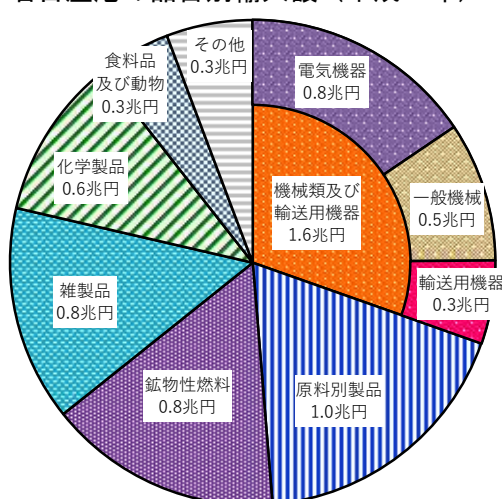
名古屋港の国別輸出入額（上位3カ国、平成30年）

輸 出	順位	国名	額（億円）	割合（％）	輸 入	順位	国名	額（億円）	割合（％）
	1	中国	23,884	19.1		1	中国	18,116	33.9
2	アメリカ	20,443	16.4	2	アメリカ	3,530	6.6		
3	タイ	7,082	5.7	3	ベトナム	3,188	6.0		

名古屋港の品目別輸出額（平成30年）



名古屋港の品目別輸入額（平成30年）



(注1) 表及びグラフの数値は、表章単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。
 (注2) 「名古屋港の品目別輸出額」の円グラフにある「その他輸送用機器」は、「輸送用機器」のうち「自動車」及び「自動車の部分品」を除いたものである。
 (注3) 中国は台湾、香港、マカオを除く。

資料：財務省「貿易統計」